

(様式例)

令和6年度 社会科 授業改善推進プラン

大田区立山王小学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・資料を読み取る力は概ね身に付いてきている。
- ・ICTの活用を積極的に行うことで知識の定着を図ることができた。
- ・

(2) 課題

- ・資料を読み取り、気付いたことを発言することは多いが、そこから分かることや考えたことを表現する力に個人差が見られる。
- ・資料を適切に判断し、読み取り、表現する力を高めていく必要がある。

2 大田区学習効果測定の結果分析

(1) 達成率（経年比較）

	令和6年度結果	令和5年度結果	令和4年度結果
第4学年	<ul style="list-style-type: none">○「知識・技能」 目標値よりも3pt、全国の平均よりも5.3pt上回っている。○「思考・判断・表現」 目標値よりも11.6ptも上回っており、良好と言える。○「主体的に学習に取り組む態度」 目標値より9.9pt、全国の平均よりも10pt上回っている。		
第5学年	<ul style="list-style-type: none">○観点別では、どの観点も10pt以上目標値、区平均、全国平均を上回った。○領域別では、どの領域も目標値、区平均、全国平均を上回った。○問題の内容別では、どの問題も目標値、区平均、全国平均を上回った。特に「都道府県の様子」や「特色ある地域の様子」については、20pt近く上回っ	<ul style="list-style-type: none">○「知識・技能」 目標値よりも6.1pt、全国の平均よりも6.4pt上回っている。○「思考・判断・表現」 目標値よりも13.1ptも上回っており、良好と言える。しかし、観点別正答率では一番低い結果になっているため、この点が課題であると考えられる。○「主体的に学習に取り組む態度」は、目標値	

	た。	より 14.3pt、全国の平均よりも 8.9pt 上回っている。 (第4学年時)	
第6学年	<p>○ほぼ全ての領域において、目標値と同等、または上回っている。</p> <p>○地図やグラフなどの資料の読み取りは、ほとんどの問題で目標値を 10pt 程度上回っており、技能の定着が見られる。</p> <p>○日本の食料生産について、適切な資料を判断する問題は、目標値と同等である。</p> <p>○日本の農業の耕地整理や情報を生かした産業のマスメディアについての理解は、目標値を下回った。</p>	<p>○ほとんどの領域において、目標値と同等、または上回っている。</p> <p>○地図やグラフなどの資料の読み取りは、ほとんどの問題で目標値を 10pt 以上上回っており、技能の定着が見られる。</p> <p>○「自然災害からくらしを守る(地震)」に関する問題は、目標値、全国平均と同等である。</p> <p>○廃棄物の処理の工夫についての理解は、目標値を下回った。 (第5学年時)</p>	<p>○ほとんどの領域において目標値と同等、または上回っている。</p> <p>○グラフから読み取る問題では、10pt 程度上回っており、技能の定着が見られる。</p> <p>○資料から災害時の活動とその理由を表現する問題は、目標値を下回った。 (第4学年時)</p>

(2) 分析 (観点別)

① 中学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>○資料の読み取りの問題は、ほとんどの問題で 5pt 以上上回っており、知識の定着が見られる。</p> <p>○土地利用の地図記号(畑)の理解をもとに地図を読み取る問題と地図記号を理解し「消防署」と記述する問題の正答率が低かった。</p>	<p>○「市の様子の変り変わり」のみ、目標値を 5pt 以上上回っており、問題を理解し適切な表現を選択することができている。</p>	<p>○ほとんどの領域において目標値を上回っているため、概ね良好と言える。</p>

② 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>○目標値、区、全国平均正答率を 10pt 以上上回っており、良好と思われる。</p>	<p>○目標値、区平均、全国平均を上回っており、概ね良好と思われる。しかし、「日</p>	<p>○目標値、区、全国平均正答率を 10pt 以上上回っており、概ね良好と思われる。</p>

	本の食料生産」について、適切な資料を判断する問題は目標値と同等ではあるが、2.6pt 下回ったため、指導の改善が必要である。	問題別で見ても目標値を上回っているため、概ね良好と言える。
--	--	-------------------------------

3 授業改善のポイント（観点別）

(1) 中学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ○「市の様子」の学習において、白地図に地図記号を描いたり、地図記号の読み取りを繰り返したりすることで定着を図る。 ○地図帳やプリントを活用して地図記号に親しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「買い物調べ」や「市の様子の移り変わり」等の学習で、資料から読み取ったことを話し合ったり、それを基に自分の考えを表現したりするなどの活動を意図的に設ける。 ○資料の内容を理解し、根拠をもって考えを表現できるようにしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ○資料や生活体験から学習問題を考えることができるようにする。 ○見通しをもって課題を解決していけるようにする。 ○学習の成果物を掲示したり、保護者に学習内容を周知したりすることで、児童が学びの実感をもてるようにする。

(2) 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ○資料を読み取る際に「資料名」「出典」「縦軸」「横軸」や全体的な傾向の確認を行うことで、読み取り方を習得させる。 ○読み取ったことを友達同士で交流したり、発表して全体共有したりすることで、様々な読み取りの視点を身に付けさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○表現をする際には、自分の生活経験や、資料から調べたこと、複数の資料を関連付けるなど様々な視点から考えることができるようにする。 ○資料から読み取ったことだけでなく、自分が考えたことやそう考えた理由など他者と話し合う活動を通して、児童一人一人の思考を深め、表現する力を高めていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ○視覚的に内容を理解できるような教材を用意し、児童の興味関心を高め、課題設定を工夫する。